

全国書誌通信

No. 87

1993. 8. 30

国立国会図書館

(『印刷カード通信』の改題)

めざましいコンピュータ技術の進展

島村隆夫

23年前、コンピュータ処理部門に配属になり、システム開発やコンピュータ稼働業務に従事した。まだ機械化開始当初で、コンピュータは容量が65 KB、今のパソコンより小さなものだ。しかし、この頃としては大型に類するもので、筐体(かぶた)が大きく、コンピュータ室は現在の部屋と同程度の広さを必要とした。プログラムの作成は、カードにパンチしてカード読取機から入力する。データ入力は、漢字穿孔機(英数字は別の機器)により紙テープにタイプしてテープ読取機から入力する。漢字プリンターは、写真の現像・焼付け同様の湿式プリンターで、一分間にB5判数枚程度の出力速度である。度々トラブルが起こり、機器の維持管理はたいへんなものである。システムはすべてバッチ処理、内容はざっとこんな状況であった。

他の部局を経由して最近また同じ部門へ復帰したが、その状況は何と驚くほどの様変わりである。コンピュータの大きさは96 MB、当初のものからすると1,477倍になっている。磁気ディスク記憶装置も、当初はシステム稼働のたびにバックを取替えていたものが、今はその必要はない。プログラムの作成・修正はすべて端末機で行い、直接コンピュータへ格納している。データも端末機からデータベースへ直接入力できるし、漢字プリンターは乾式で一分間に二百数十枚の速度で出力できる。バッチ処理のみならず、国会や都道府県立図書館等へ140台もの外部端末機がオンラインで結ばれており、書誌情報等を提供している。その数は益々増大している。

近況は、コンピュータおよびその関連分野における機器やソフトは、次々に新規のものが製品化され、コンピュータ処理部門へはコンピュータ会社の営業マンが入れ替わり立ち替わり売り込みに訪れる状況である。テレビのコマーシャルでは「マイクロプロセッサ」や「Windows」等が宣伝されている。今はまさに情報化社会であるが、一体この技術の進展は何時まで続くのだろうか。我々はこの状況を常に把握し、コンピュータによる処理体制を更新して行かなければならないのである。そうしないと周辺から立ち遅れ、そのうちカヤの外となりかねないから。

(しまむら たかお 情報処理課長)

目次

国立国会図書館NDC分類コード 後編	2
JAPAN/MARCの専門書誌的活用法	13

国立国会図書館NDC分類コード 後編

5～9類

1993年4月 現在

技 術

- 501.22 工業測定・測定器. 計測工学
センサ<一般>は, ここに収める
- 507.2 工業所有権
個々の産業・製品の工業所有権は, それぞれのもとに収める
例: 「特許にみるロボット」は 548.3 [×507.23]
- 509.8 工業災害. 労働災害. 工場安全
労働安全衛生法は, ここに収める
個々の業種における労働災害等は, それぞれのもとに収める
例: 「建設業における労働災害」は 510.96 [×509.8]
- 520.87 建築図集・写真集 (一般, 個人)
ここには, 一般的なものを収め, 個々の図集・写真集は, それぞれの主題のもとに収める
例: 「日本建築写真集」は 521.087
「京都の社寺建築 (写真集)」は 521.81
「住宅建築写真集」は 527.087
- 520.9 建築業. 建築経済
住宅産業は, ここに収める
建築士は, ここに収める
- 521.6 近代: 明治・大正・昭和時代 1865 -
日本近代における和風・洋風両方にわたる建築史は, ここに収める
日本洋風建築史は 523.1 に収める
- 521.8 各種の建造物. 国宝・重要文化財の建造物
個々の歴史的建造物は, 和風・洋風を問わず, すべてここに収める
- 521.86 民家. 茶室
武家屋敷は, ここに収める
- 523.1 日本 [西洋の建築]
ここには, 日本の洋風建築<一般>のみを収める
個々の歴史的建造物は, すべて 521.8 のもとに収める

- 526 各種の建築
注記の「細分は要目表に準ずる」を「細分は綱目表に準ずる」に改める
「例えば……………の如く」に「.33 オフィス建築」を加える
- 529 建築意匠・装飾
上記の項に →:757.8 の参照を追加する
- 534.5 水圧機:水圧プレス, 水圧機関
油圧機械は, ここに収める
- 538.68 ジェット機, ロケット, ミサイル
上記の項のうち「ミサイル」を削除する
- 538.97 宇宙医学, 宇宙食, 宇宙服 →:498.44
上記の項のうち「宇宙医学」及び, 参照を削除する. 「宇宙医学」は 498.44
に収める
- 539.13 核融合
核融合炉は, ここに収める
- 543.7 太陽熱発電, 地熱発電
太陽エネルギーによる発電方式は, すべてここに収める
- 544.49 電力設備
上記の項を新設する. ただし, 建築上の電気設備は 528.4 に収める
- 545.67 舞台照明
上記の項に →:771.55 の参照を追加する
- 547.48 特殊通信, 同時通信
データ伝送, データ通信, データ通信システムは, ここに収める
- 547.61 アマチュア無線 [ハム]
パーソナル無線は, ここに収める
- 549.3 電子回路
電子工作, エレクトロニクス機器の製作は, ここに収める
- 549.96 X線工学 →:492.4
上記の参照を, 次のとおり改める
→:427.55
- 549.98 粒子加速装置
サイクロトロン, シンクロトロン, ベータトロン
上記の項は用いないで 429.2 に収める
- 558.5 海洋空間の利用
ポートアイランドは, ここに収める
- 559.14 火 砲
ロケット砲は, ここに収める
- 559.22 誘導弾, ロケット弾
上記の項は用いないで 559.5 に収める
- 559.5 航空兵器, 誘導ミサイル・ロケット兵器 →:538.68
上記の参照は用いない
- 565 非鉄金属
非鉄金属の加工も, ここに収める

- 566.6 溶接：融接，圧接
 ここには，一般だけを取める
 特定目的における溶接については，それぞれの主題のもとに取める
 例：「船体溶接」は 552.8
- 570 化学工業
 バイオインダストリー＜一般＞は，ここに取める
- 574 化学薬品
 溶剤一般は，ここに取める
- 576.8 塗料．塗装
 ここには，一般だけを取める
 特定目的における塗装については，それぞれの主題のもとに取める
 例：「船体塗装」は 552.8
- 582.3 事務機器
 ワード・プロセッサ，及びワード・プロセッサのソフトウェアは，ここに取める
- 588.9 食品保存
 食品容器は，ここに取める
- 589.2 被服と身廻品
 アパレル産業，ファッション産業＜一般＞は，ここに取める

産 業

- 606.9 博覧会．共進会．見本市
 国際見本市も，ここに取める
- 610 農 業
 610 は 610／660 の総記として用いる
 例：「農林水産統計」は 610.59 [×605.9]
- 610.12 農学史
 上記の項を新設する
- 611 農業経済
 一地域の農業に関する資料でも，内容が 611 に含まれる場合は 612 のもとに収めな
 いで，ここに収める．ただし，近代以前のものは 611.2／.29 及び 611.39 を除
 きすべて 612 のもとに収める
- 611.38 国際食糧問題．輸出入食糧
 上記のうち「輸出入食糧」は用いないで 678.5 に収める
- 611.48 農産物貿易・関税 →：678
 上記の項は用いないで 678 に収める
- 611.82 農家経済調査
 調査結果も，ここに収める
- 613.58 土壌分析．土壌試験．土性調査
 ここには，方法だけを収め，分析・調査結果については 613.59 に収める

616 食用作物

食用作物<一般>の栽培は 615 に収め、個々の作物栽培、育種、病虫害は 616.1/.9 に収める。加工はすべて 619 に収める

627.9 花卉の利用。花卉装飾

上記の項に →:793 の参照を追加する

ここでは、花束、ブーケ、花籠、観葉植物の配置などを収める

629.4 自然公園。国立・国定・公立公園 *地理区分

個々の公園の案内記は、地誌のもとに収める

629.7 造園植物：芝、芝生、庭木、花壇

ゴルフ場の芝生の管理も、ここに収める

641 畜産経済・行政・経営

個々の家畜に関する資料も、ここに収める

645 家畜各論

個々の家畜の繁殖、飼料、畜舎は、ここに収めるが、畜産加工はすべて 648 に収める
競馬用の馬などの飼育法も、ここに収める

651 林業経済・行政・経営

一地域の林業に関する資料でも、内容が 651 に含まれる場合は 652 のもとに収めないで、ここに収める。ただし、近代以前のもは 651.15 及び 651.2 を除き 652 に収める

658.4 木材繊維：パルプ、リグニン →:585.3

パルプ<一般>は、ここに収め、製紙原料として扱う場合は 585.3 に収める

661 水産経済・行政・経営

一地域の水産業に関する資料でも、内容が 661 に含まれる場合は 662 のもとに収めないで、ここに収める。ただし、近代以前のもは 662 に収める

666 水産増殖。養殖業

666.11/.18 には、一般を収め、個々の水産生物の増殖、養殖は 666.6/.9 に収める

673.3 販売管理。セールスマンシップ。販売促進

上記の項を、次のとおり改めて用いる

販売。セールスマンシップ。販売促進

販売管理は 336.7 に収める

673.9 サービス業

貸家、貸間、下宿業の経営は、ここに収める

674 広告。宣伝 *336.74 に収めてもよい

上記の注記は用いない

675 マーケティング *336.7 に収めてもよい

上記の注記は用いない

ここでは、マーケティング<一般>を収め、個々の商品の流通については、それぞれの主題のもとに収める

676 取引所 *証券取引所 →338.16 ; 336.79 に収めてもよい

上記の注記のうち「; ……………もよい」は用いないで、次のとおり改める

*証券取引所 →338.16

- 678 貿易 *移出入を含む；333.9に収めてもよい
上記の注記のうち「；……………もよい」は用いない
- 678.13 輸出取締・検査・輸出入禁止・密貿易
個々の貿易品の検査も、ここに収める
- 678.2 貿易史・事情 *地理区分
各国の貿易史・事情は 678.21/.27 に収め、更に2国間の貿易状況に関する資料は 319(外交, 国際問題)の注記と同様、細分して用いる
例：「日米貿易」は 678.21053
- 678.5 貿易品・国際商品・国際市場・国際見本市
上記の項のうち「国際見本市」を削除する。「国際見本市」は 606.9 に収める
個々の貿易品の、輸出入統計、貿易市場に関する資料も、ここに収める
- 682 交通史・事情
近代以前の、陸上交通に関する資料は、ここに収める
- 685.3 ガソリンスタンド
上記の項は用いないで 575.5 に収める
- 689.3 観光地・観光業経営・金融・業務・観光宣伝誘致
レジャーランドの経営は、ここに収める

芸 術

- 710 彫刻
オブジェなどの立体芸術は、ここに収める
- 710.87 図集〔彫刻〕
個人の彫刻作品集(図集)も、ここに収める(絵画の場合とは異なる)
- 720.8 叢書・全集・画集<一般>
ここには、おもに絵画の全集を収める
個々の様式、及び個人の画集は、それぞれのもとに収める。ただし、日本画と洋画をもとに掲載した画集など、全集以外の複数の様式にわたる画集・絵画展図録などは 720.87 に収める
例：「巨匠の名画」(全16巻)は 720.8
「日本の水墨画特別展図録」は 721.3
「マチス画集」は 723.35
「近代日本美人画集」(洋画, 日本画を含む)は 720.87
- 721.02 日本絵画史 *702.1の如く区分する。例えば 721.025 近世絵画史
；日本洋画史もここに収める
上記の注記のうち「日本洋画史」は、「近世洋風画<一般>」と改める。日本洋画史は 723.1 に収める。ただし、日本画・洋画両方にわたる日本近代絵画史は、その割合にかかわらず 721.026 に収める
- 723 洋画
一国の絵画史は 723.02/.06 に収めないで 723.1/.7 に収める
ガラス絵は、ここに収め、その技法は 724.69 に収める

- 726.5 挿絵. 絵入本. 絵本 *一般には低学年及び幼児絵本は、ここに収める
上記の注記を削除する
絵と文章が併載されていても、文章が、絵の説明のために掲載されているときは、絵画として扱い、そうでないときは、文章の方の主題に収める
- 726.7 児童画. 幼児画
低学年及び幼児絵本は、ここに収める
- 728.21 日本 [書道史]
個人 (日本人) の書跡集は、ここに収める
- 728.22 中国 [書道史]
個人 (中国人) の書跡集は、ここに収める
- 728.8 書跡集. 法帖
多数の書家の書跡集は、ここに収める
- 733 木版画
ここには、木版書の歴史、木版画家の伝記、画集、研究・評論及び材料・技法を収める
- 734 石版画
- 735 銅版画. 鋼版画
- 736 リノリウム版画. ゴム版画
- 737 写真版画. 孔版画
734 / 737 も 733 と同様に用いる
- 746 特殊写真
ここには、特殊写真技術〈一般〉を収める。専門分野における特殊写真は、それぞれの主題のもとに収める
例：「消化器レントゲン撮影法」は 492.434
- 747 写真の応用 *個々の分野への応用は、その主題のもとに収める。もし、ここに集めるときは、要目表に準じて細分をする。例えば、747.32 司法写真、747.49 医学写真の如く
上記の注記のうち「もし、ここに集めるときは………の如く」は用いない
- 754.9 紙工芸：折紙，切紙，切抜絵，剪紙
上記の項に →：726.9 の参照を追加する
- 762 音楽史. 各国の音楽 *地理区分
一作曲家の作品全般に関する批評，研究は，その国籍によって地理区分してここに収め，個々の作品については，それぞれの器楽のもとに収める
例：ベートーヴェン「ピアノソナタ」は 763.2
ベートーヴェン「交響曲」は 764.31
- 762.3 ヨーロッパ・西洋 [音楽史]
西洋音楽史は，ここに収める
- 763 楽器. 器楽
編曲は，その原曲のもとには収めないで，編曲に用いられた楽器のもとに収める
ただし，ピアノ曲の編曲は，すべてピアノ音楽に収める
- 763.2 ピアノ
ピアノ伴奏法は，ここに収める

- 764.7 軽音楽. ダンス音楽. ジャズ
 ロック音楽<一般>に関するものは、ここに収める
 ただし、個々のロックグループ及びロックボーカルは 767.8 に収める
- 765 宗教音楽. 聖楽
 各楽器, 声楽の宗教音楽も、すべてここに収める
- 767.8 歌謡曲. 流行歌. シャンソン. ジャズソング
 個々のロックグループ及びロックボーカルは、ここに収める
 ただし、ロック音楽<一般>に関するものは 764.7 に収める
- 775.3 オペレッタ →:766.2
 上記の参照を、次のとおり改める
 →766.2
- 775.4 レビュー. 少女歌劇
 ミュージカルは、ここに収める
- 777.1 人形浄瑠璃 →:768.5 ; 912.4
 上記の項に、次のとおり注記を追加する
 *日本地方区分はしない
- 777.19 地方の人形芝居
 ここでいう地方の人形芝居とは、郷土芸能としての人形芝居を指し、それらの総集的なものでも 777.1 には収めないで、ここに収める
- 780.6 学会. 団体. 会議
 個々の種目の競技団体は、個々の競技のもとに収める
 例:「陸上競技連盟」は 782.06
- 780.67 体育施設. 運動具
 アスレティック・クラブは、ここに収める
- 781.4 徒身体操
 新体操は、ここに収める
- 783.5 庭球 [テニス]
 スカッシュは、ここに収める
- 783.88 ホッケー. クロケット. ポーロー
 ゲートボールは、ここに収める
- 785.2 水泳. 競泳. ダイビング
 シンクロナイズド・スイミングは、ここに収める
- 785.3 水上スキー. サーフィン
 ウインド・サーフィンは、ここに収める
- 791.6 茶室. 茶庭
 茶花は、ここに収める
- 793 花道
 上記の項に →:627.9 の参照を追加する
 ここには、広義の生花を収める
 例:フラワーアレンジメント, フラワーコーディネーション, フラワーデザイン
- 798 室内娯楽
 けんだまは、ここに収める

- ダンスは、ここに収める
799 ダンス
ジャズダンスは、ここに収める

言 語

- 802.9 言語政策
上記の項を新設する
- 803 書誌. 辞典. 便覧. 名簿など
2か国語辞典は、外国語対日本語のものは外国語のもとに収め、外国語対外国語のものは、より知られていない言語のもとに収める。もし、判断しにくい場合には、細目表の後の方に収める
3か国語以上からなる多国語辞典は 801.3 に収める
- 809 言語生活
各国語のものも、ここに収める
数か国対照の会話書は、ここに収める
- 809.4 演説法. 話し方: 発声, 表情, 身振
スピーチ・式辞事例集は、ここに収める
- 813 辞典 [日本語]
発音, 文法, 方言などの辞典は、それぞれのもとに収める。各国語についても同様とする
近世以後の節用集は、ここに収める
- 823.4 故事熟語辞典. 慣用語辞典 [中国語]
上記の項を新設する
- 833.9 隠語辞典. 俗語辞典 [英語]
上記の項を新設する
- 836 作文. 文体
英作文は、ここに収める
- 837.4 和文英訳 *英作文は、ここに収めてもよい
上記の注記は用いないで 836 に収める
各国語についても同様とする
- 889.1 ブルガリア語
マケドニア語は、ここに収める
- 891.09 ギリシア先住民族の言語
上記の項を新設する
ミノア文字は、ここに収める
- 894.7 バンツー諸語
スワヒリ語は、ここに収める

文 学

900 文学

- 文学作品は、その作品の原作が書かれた言語によって分類し、原則として著者の国籍や主題によらない。一作品が、2か国語で書かれた場合には、著者の常用語による
- 詩あるいは戯曲の筋を、物語風にしたものは、原著のもとに収める。ただし、シナリオなどを小説化したものは、小説に収める
- 小説を戯曲化したものは、戯曲に収める
- 児童のためになされた翻案、あるいは改作は、原則として、原著のもとに収める
- 文学にあらわれた、特定の事物、事件、地誌などに関する資料は、それぞれの文学のもとに収める

例：「フランス文学に描かれたパリ」は 950

「万葉植物考」は 911.125

- 文学を資料として、特殊主題を研究したものは、原則として、その特殊主題のもとに収める

例：「文学による太平洋戦史」は 210.75

- 一文学が、他の文学に及ぼした影響を扱ったものは、影響を受けた文学に収める
- 一作家が、ある国の文学上に与えた影響を扱ったものは、影響を与えた作家の伝記に収める
- 一作家の文体、語法、作品中にあらわれた言語、事物などに関する研究は、その作家の伝記に収める

例：「近松語彙」は 912.4

「シェークスピア・グラマー」は 932

- 一作家、または一作品中の特殊主題の研究は、その作家あるいは作品のもとに収める

例：「小泉八雲の社会思想」は 930.28

「漱石の俳句研究」は 911.36

- 一作家の作品全般に対する評論は、主題としての文学評論には収めないで、その作家の伝記に収める。一作品に関する評論は、その作品のもとに収める
- 一作家の、著作上の取材（筋、物語、人物のモデルなど）に関する資料は、その作家の伝記に収める。ただし、一作品に関するものは、その作品のもとに収める
- 文学作品にあらわれた人物の性格、思想などを扱ったものは、その人物が、実在の人物であっても、文学のもとに収める
- 作家の自伝は、その作家の作品のもとに収める
- 文学批評に対する評論、研究は、文学史に収める

910.268 個人の伝記及び作家研究

ここには、近代（明治以後）の小説家及び、各分野（詩歌、戯曲、小説、随筆など）に、またがって活動している作家の、個人伝、研究を収める

例：岸田国土（小説家、劇作家）

石川啄木（歌人、詩人、小説家）

910.29 地方文学・琉球文学

ここには一地方の文学の歴史、批評などを収める。題材として地方を扱ったものは収

めない

910.4 論文・講演集・随筆・雑記

ここでは、日本文学全般（二時代以上）にわたる評論，論文集などを収め，一時代を対象とした評論，論文集は，その時代の文学史のもとに収める。各国文学についても同様とする

911.137 私撰集〔古代：平安時代〕

平安時代における，多数の歌人の和歌を収録したもので，しかも 911.135 に入らない歌集は，ここに収める

911.147 私撰集〔中世：鎌倉・室町時代〕

鎌倉・室町時代における，多数の歌人の和歌を収録したもので，しかも 911.145 に入らない歌集は，ここに収める

911.18 歌合・曲水

各時代のものも，すべてここに収める

911.31 芭蕉以前

貞門（松永貞徳），談林風（西山宗因）などの門派の俳人，俳風であっても，元禄以後のものは，それぞれの時代のもとに収める

例：「鈴木清風」は 911.33

913 小説・物語

一作品の研究は，その作品のもとに収める

一作家（近代）の，多数の作品を扱った評論，研究は 910.268 に収める

多数の作家（近代）の，作品を扱った評論，研究は 910.26 に収める

近世までのものは 913 の時代のもとに収める

例：「『坊っちゃん』研究」は 913.6

「江戸小説研究」は 913.5

920.28 伝記・作家論〔中国文学〕

上記の項を新設する

ここでは，各時代の小説家及び，各分野（詩歌，詩文，戯曲，小説，随筆など）に，またがって活動している作家の，個人伝，研究を収める

929.1 朝鮮文学

上記の項は，文学形式区分をして用いる

930 英米文学 *930.1/.8 は，形式区分をする。英文学と……米小説の如く

上記の注記のうち「英文学と……米小説の如く」は用いない

930.28 伝記・作家論〔英米文学〕

ここでは，各時代の小説家及び，各分野（詩，戯曲，小説，エッセイなど）に，またがって活動している作家の，個人伝，研究を収める

940/980 についても同様とする

930.29 アメリカ文学・カナダ文学

上記の項に，「その他」を追加する

ここでは，アメリカ文学〈一般〉，カナダ文学〈一般〉及び，その他の英語地域の文学〈一般〉を収め，各作品は 931/938 に収める

例：「緋文字」（ホーソン）は 933

「アメリカ文学全集」は 938

コードの削除

「印刷カード通信」No.55 (1980. 11. 29)に掲載した以下のコードは、今後使用しないものとする

663.7 水産植物学

個々の水産植物の、生態に関する研究も、ここに収める

例：「昆布の生態」は 664.8 ではなく、ここに収める

663.8 水産動物学

個々の水産動物の、生態に関する研究も、ここに収める

例：「いわしの回游」は 664.62 ではなく、ここに収める

JAPAN/MARCの専門書誌的活用法

—「高齢化社会・老人問題」を例として—

はじめに

現在私達は、地球環境、高齢化社会、資源・エネルギーなど多くの問題に直面している。これらに関して数多くの文献が出版されているが、これらはおしなべて学際的なテーマであり、従来の冊子体全国書誌・蔵書目録やカード体件名蔵書目録では効率的に検索することは困難だった。なぜなら、分類法は学問分野別に体系化されており、件名作業の一般原則は最も特定の件名標目を付与することになっているからである。

しかしながら、データベース中では、あるテーマに関連する件名標目と分類記号、さらに書名キーワードをリストアップして論理和演算することにより、そのテーマに関する専門書誌的な文献リストを作成することができる。こうした文献リストは、1) 専門書誌の作成、2) 選書の情報源、3) 蔵書構成のチェック、などに利用できよう。また、検索式を保存し、JP番号を利用して最新の情報を抽出し、カレント・アウェアネス・サービスを行うこともできる。以下、「高齢化社会・老人問題」をテーマに、国立国会図書館の情報検索システムを使用して、JAPAN/MARCの専門書誌的活用法を例示してみたい。

1. 「高齢化社会・老人問題」に関する件名標目（NDLSH）

「高齢化社会・老人問題」に関する件名標目と1977年以降の国立国会図書館和図書データベースにおける文献数（93年7月23日現在。以下同様）をリストしたのが〔表1〕である。

〔表1〕 「高齢化社会・老人問題」に関する件名標目（NDLSH）

件名標目	文献数	件名標目	文献数
アルツハイマー病	16	年金保険	18
家庭看護	109	農民年金	5
厚生年金保険	23	老人	697
国民年金	251	老人医学	181
在宅福祉	75	老人クラブ	38
シルバー産業	26	老人精神医学	88
中高年齢者	518	老人病	137
長寿法	105	老人福祉	1,105
デイサービス	11	老人ホーム	232
年金	374	老年精神病	145
年金還元融資	10	高齢年金	4

リストしたのは「国立国会図書館件名標目表」に掲載されている普通件名のみである。「老人福祉法」, 「厚生年金保険法」のような法律名や「中高年齢者雇用福祉協会」のような団体名も固有名件名として付与されているが, 固有名件名すべてをリストアップするのは面倒なので, 前方一致検索するか分類で検索することになる。「家庭看護」や「訪問看護」などには障害者を対象とするものが若干含まれているが, 上記のような目的のためにはさして問題はないだろう。

2. 「高齢化社会・老人問題」に関する分類記号（NDLC, NDC）

「高齢化社会・老人問題」に関する分類記号と文献数をリストしたのが [表2] である。NDLC：EL 125（身体障害者・中高年労働者等の雇用問題）, NDC：366.28（失業・失業対策・身障者・中高年雇用問題）も関連が深い, 障害者雇用に関する文献が多いので除外した。

[表2] 「高齢化社会・老人問題」に関する分類記号（NDLC, NDC）

NDLC

分類記号	項目名	文献数
A544	年金保険	2
A551	老人福祉	4
AZ-544	年金保険	47
AZ-551	老人福祉	75
EC154	老年	389
EG51	老人福祉	1,264
EF134	年金保険	561
SB165	成人	103
SC251	老年病	281

NDC

分類記号	項目名	文献数
143.7	老年心理	14
364.6	国民年金・厚生年金・共済年金	604
367.7	老人問題 < 一般 >	443
369.26	老人福祉	1,221
379.47	老人教育	33
491.358	更年期・老化・死	54
493.18	老人病・老人医学	278

3. 「高齢化社会・老人問題」に関する書名キーワード

書名キーワードを選択する際には、その用語が文学作品の書名に使用されているかどうかには留意する必要がある。分類で論理差演算して文学作品を除外する方法もあるが、煩雑になるので今回は行わない。書名キーワードとして「コウレイカ」（文献数 359 件）、「コウレイシャ」（同 313 件）、「ロウネン」（同 67 件）、「ロウレイ（前方一致）」（同 14 件）、「チョウジュ」（同 144 件）を選択してみた。「ロウジン」は文学作品や雑著の書名に使用されることが多い（例：「老人と海」）ので除外した。

最新の文献のみをブラウジングしたいときなど、多少ノイズが増えても再現率を向上させたい場合があるかもしれない。そういうときには、件名「社会福祉」、分類「E L 125」「366.28」、書名キーワード「ロウジン」などを追加してもよい。

4. 検索式の作成・保存と検索結果

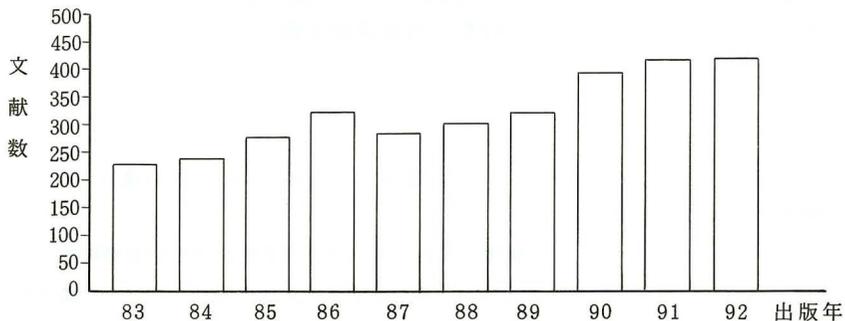
後は上記各インデックスを論理和演算すればよい。検索式保存（プロファイル）機能のある検索システムであれば、検索式をプロファイル化しておけば何度も使用する場合に便利である。[図1]は上記の論理和演算をプロファイル化したものである。

[図 1] プロファイル化された検索式

```
DATE = 930726 TIME = 144821
100 =FIND S=(ロウジン* OR ロウネン* OR コウレイカ OR シルバ-* OR チョウジュ* OR
テイザ-ヒス OR アルツハイマ*)
110 =FIND S=(ホウモンカンゴ OR カテイカンゴ OR サイタツクシ OR コミンネンキン OR
コウセイネンキン* OR ネンキン* OR ノウミンネンキン OR チョウジュ* OR)
120 =FIND CC=(A544 OR A551 OR AZ-544 OR AZ-551 OR EC154 OR EG51 OR
EG134 OR SB165 OR SC251 OR 143.7 OR 364.6 OR 367.7 OR 369.26 OR
379.47 OR 491.358 OR 493.18)
130 =FIND コウレイカ OR コウレイシャ OR ロウネン OR コウレイ* OR チョウジュ*
140 =FIND 8 OR 17 OR 34 OR 40
150 =FI JP:[FROM...]/JP:[TO...]
160 =FI 41 AND 42
```

検索を実行した結果 4,465 件の文献を得た。うち官公庁出版物は 1,267 件 (28.4%) であった。出版年別に最近 10 年間の文献数を図示したのが [図 2] である。83 年に 232 件だった文献数は 92 年には 419 件 (81% 増) と急速に増大していることがわかる。

[図 2] 最近 10 年間の文献数



5. カレント・アウェアネス・サービス

出版年以外にも、JP番号によってより細かく時系列的に文献を抽出することができる。週単位のJP番号の範囲は「日本全国書誌」に記載されている。「日本全国書誌」no. 1921(1993-28) JP番号(JP93-36633~JP93-38174)をレンジ検索し、上記結果と論理積演算すると6件の文献を得た。[図1]の最後はJP番号を可変値(パラメータ)としてプロフィールに組み込んだ例である。

む す び

総合的、学際的なデータベースであるJAPAN/MARCは、同時に多くの灰色文献を含む有力な専門情報源でもある。また、今日では通信網を介して遠隔地に書誌情報を容易にデータ伝送することができる。JAPAN/MARCを効果的に利用すれば、専門情報データベースの作成コストを大幅に引き下げることが可能かもしれない。コピー・カタログング・ソースやILL用の所蔵情報の提供に加えて、JAPAN/MARCが新しい形の図書館協力やネットワーク作りに役立つことを期待したい。

問合せ先—国立国会図書館 03(3581)2331(代表)—

日本全国書誌(図書).....	図書部図書整理課	(内) 3520
日本全国書誌(逐次刊行物).....	収集部国内資料課	(内) 3157
ジャパン・マーク.....	総務部情報処理課	(内) 2401
印刷カード.....	図書部図書整理課全国書誌係	(内) 3517
国立国会図書館蔵書目録.....	図書部書誌課	(内) 3601
書誌データの内容について		
記述.....	収集部国内資料課	(内) 3015
標目(著者・書名).....	図書部図書整理課著者書名係	(内) 3524
標目(分類・件名).....	図書部図書整理課分類件名係	(内) 3526
出版社の住所の照会について		
図書館から.....	図書館協力部国内協力課図書館サービス係	(内) 5115
民間から.....	収集部収集課納本調査係	(内) 3013

全国書誌通信 (不定期刊)

No. 87 1993年8月30日発行

(『印刷カード通信』の改題)

編集・発行 国立国会図書館図書部図書整理課

〒100 東京都千代田区永田町1-10-1 ☎ 03(3581)2331(代)